パブリックコメントに関する提出意見とそれに対する市の考え方

案件名

矢板市生活排水処理構想の見直し(案)に係るパブリックコメントについて

今回公表しました計画等(案)に対する貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 お寄せいただいたご意見を十分検討した結果、それに対する市の考え方は、次のとおりです。 なお、類似の意見については、内容ごとにまとめさせていただきました。

項目	意見の内容	意見に対する考え方
1 汚水人口普及率	矢板市は栃木県 14 市で最低の生活	貴重な御意見として承り、早期概
について	排水処理普及率であり、早急な対	成を目標とした見直し(案)のと
	策が必要である。	おりとする。
2 浄化槽の整備手	①生活排水未処理の件数を、単独	本編表 8.3.1 矢板処理区整備スケジ
法の選定について	処理浄化槽とし尿汲み取り件数に	ュール(3)のとおりを目標とし
	分けて、それぞれについて、目標	浄化槽法を遵守した見直し(案)
	設定し対策が必要である。特に単	のとおりとする。
	独処理浄化槽は生活排水は垂れ流	
	し状態で国からも合併浄化槽切替	
	の要請がある。	
	②生活排水処理施設普及率の早期	本構想は、汚水処理施設の特性を
	に向上させる手段として、個人負	踏まえた効率的な整備手法を選定
	担が 10 万円でできる市設置型合併	しており、見直し(案)のとおり
	浄化槽を進めてはどうか。	とする。
	③単独処理浄化槽は、処理槽の廃	②のとおり、見直し(案)のとお
	棄費用も余分に必要となるので、	りとする。※処分費用は、令和5
	切替にあたり廃棄費用も補助する	年4月1日から補助の拡充を検討
	ことを提案する。	中。
3 各種汚水処理施	ハッピーハイランドとコリーナの	策定マニュアルに基づきその他集
設について	集中浄化槽は、コミニティプラン	合処理施設に区分されるので、見
	トに区分すべきではないか。	直し(案)のとおりとする。
4 検討単位区域の	排水処理構想 P29~30、P11~	策定マニュアルに基づき既整備区
設定について	P12、P30 の計画にハッピーハイラ	域との接続検討施設としての要件

	ンド矢板、コリーナ矢板の集中浄	をハッピーハイランド矢板・コリ
	化槽の記載が必要です。	ーナ矢板ともに備えていないた
		め、見直し(案)のとおりとす
		る。
5ハッピーハイラ	ハッピーでの浄化槽処理費用は固	参考意見として承り、見直し
ンドの下水道使用	定料金となっているが、導入時か	(案)のとおりとする。
料について	ら要望事項で、水道料金に比例し	
	た従量制を要望していた。今後時	
	期を見て、従量制に切替を検討頂	
	きたい。	
6経済比較に用い	合併処理槽の耐用年数は 32 年と計	貴重な御意見として承り、策定マ
る基礎数値につい	算しているが、適正なメンテを行	ニュアルに基づき、見直し(案)
7	うと実力は 50 年はある。	のとおりとする。
7 事業の整備方針	整備方針に、沢、境林、ハッピー	貴重な御意見として承り、策定マ
について	ハイランド矢板には設備更新費用	ニュアルに基づき、見直し(案)
	の計画が必要	のとおりとする。
8 矢板処理区整備	矢板処理整備日程でも普及率は現	貴重な御意見として承り、見直し
スケジュールにつ	状が最低なので、前倒し必要。	(案)のとおりとする。
いて		
9まとめについて	①市で最低の生活排水処理施設普	①本構想見直し(案)の設定され
のコメントとして	及率について、年度ごとの目標値	ている目標値とする。
	を設定すること	
	②公共下水道ではなく、合併浄化	②貴重な御意見として承り、見直
	槽を重点に進めることは賛成する	し(案)のとおりとする。
	ので、今後は投資費用の安価な合	
	併浄化槽の設置を最重点に推進	
	し、早期に生活排水処理普及率を	
	95%を目指すこと。	
	③合併浄化槽の耐用年数を 32 年と	③参考意見として承り、策定マニ
	みているので、50 年以上先は経済	ュアルに基づき、見直し(案)の
	的に下水道有利と記載されている	とおりとする。
	 が、合併浄化槽耐用年数の実力は	
	 50 年以上であり、長期的にも下水	
	 管不要で下水管維持管理不要の合	
	<u> </u>	